

議会だより

第33号

木津川市議会



7月7日七夕

ぎおんさんと夜市

お越しください

市民と議会のつどい

議長挨拶	2	川-池-建設特別委員会	13
臨時会	3	9月議会日程	13
本会議	4・5	代表質問	14～18
請願・意見書	6・7	15人が一般質問	19～26
組合議会報告	7	政務活動費報告	27
採決結果	8	市民と議会のつどい日程	27
補正予算特別委員会	9	わたしの意見	28
常任委員会	10～12		

8月23日(日)

9:30～11:30 加茂文化センター
9:30～11:30 アスピアやましろ
13:30～15:30 市役所



議会だより第33号の 発行にあたって

議長 倉 克伊



日々暑さ厳しき折、皆
さん方におかれましては、
お元気で過ごしのこと
とお慶び申し上げます。

平素は、議会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
4月の議会議員選挙におきまして、新しく22人の議員が誕生いたしました。また、5月14日の臨時会におきましては、議会三役及び委員会構成が決まりました。
今回の議会だよりは広報編集委員も改選後初めての発行となります。
限られた紙面のため、全ての内容をお伝えすることはできませんが、皆さんに手に取って読んでいただけるような紙面づくりを目指し、できるだけ定例会の内容等を積極的に分かりやすくお伝えできるよう広報編集委員を中心に全議員が一致協力して取り組んでまいり所存です。
今後とも皆さんの更なるご支援、ご鞭撻、また忌憚ないご意見を賜りますようお願い申し上げます。発行者のあいさつといたします。

議会三役

議長 倉 克伊
副議長 高味 孝之
監査委員 酒井 弘一

委員会

議会運営委員会(7人)
委員長 炭本 範子
副委員長 高岡 伸行
委員 森本 茂
尾崎 輝雄
宮嶋 良造
島野 均
西岡 政治

総務文教常任委員会 (7人)

厚生常任委員会 (7人)

産業建設常任委員会 (7人)

クリーンセンター建設
特別委員会 (10人)

※委員氏名は各委員会の
ページをご覧ください。

会派

〈さくら会〉

幹事 尾崎 輝雄
高岡 伸行

〈民主未来クラブ〉
幹事 西岡 政治
河口 靖子
炭本 範子
長岡 一夫
高味 孝之

〈日本共産党木津川市議員団〉

幹事 酒井 弘一
森岡 謙

〈公明党〉

幹事 島野 均
柴田はすみ

〈木津川市自民党議員団〉

幹事 森本 茂
片岡 廣

〈会派に属さない議員〉

谷川 光男
九社前隼朗

臨時会

立候補制で初の正副議長選を行う

5月14・15日、臨時会を開会。同意8件・専決処分承認11件・議員提案1件を審議した。
4月の改選を経て、正副議長は、所信表明、質疑の後、選挙で選出。その後、監査委員、常任委員などの選任を行い、すべての案件を同意・承認・可決した。

26年度 一般会計補正予算

補正前の予算から10億3364万円を減額。26億8364万円とする。

全員賛成で承認

額が大きいが、申請者が少なかったのか。
A 国の算定ルールに基づいた結果である。

軽自動車税の値上げは 1年延期に

Q 最終補正で約10億円の減額をどう考えるのか。
A 当初予算で取り崩した基金の一部が戻ったが、現状は厳しい。

地方税法の一部改正の法律施行に伴い、勤労者の「ふるさと納税」の申告の簡素化や減免申請の期限を納期限当日に変更するなど、市税条例の一部改正。

Q 介護保険を利用されない80歳以上の人に対して、元氣な生活支援事業をされるが。
A 申請しなくても商品券が送付される。

Q 臨時福祉給付金の減

全員賛成で承認

国保税の課税限度額の 引き上げ

Q 課税限度額の引き上げを、6月議会に提案しなかった理由は。
A 27年4月からの基準のため、軽減枠の拡大と同時に今回行なった。

反対討論

消費増税で暮らしが大変な時に限度額引き上げは問題。引き上げを提案するのであれば、専決処分ではなく議案として6月議会に提案すべきだ。

宮嶋 良造

賛成多数で承認
(賛成17人・反対4人)

国保会計を 約4億4千万円減額

Q 今回の減額の分析と決算の見通しは。
A 医療費が落ちついていることと、国からの交付金等の減額。今回の額に近いものと考えている。

Q 現年分で約3250万円、滞納分で約1千万円の減額理由は。
A 25年度並みの収納率で計算し、調整したため。

全員賛成で承認

介護保険で給付費5億4800万円の減額

Q 保険給付費の減額が大きいが。
A 施設給付金が落ちていなど、予想を下回った。分析は行う。

全員賛成で承認

水道事業会計

Q 30年以上経過した設備の漏水対策は。
A 計画的に石綿管を更新し、職員のパトロール等で対応。

全員賛成で承認



申請が簡単になった「ふるさと納税」

議 案 予 算 本 格 の

第2回定例会は6月8日から29日までの22日間の会期で開催した。

議案8件・同意8件・諮問2件・議員提案9件・請願1件を審議し、議員提案4件を除き、可決・同意した。

統一選後25億円 の肉付け予算

27年度当初予算は、骨格予算ながら過去最高額で編成された。

市長3期目となる一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ25億4291万円を追加し、総額312億7691万円となった。
(詳細は9ページ)

全員賛成で可決

新しい部へ組織 改正

市の魅力発信、地方創生を推進するため、担当部署を再編し、「シティプロモーション」によるまちづくりを進めるマチオモイ部を創設。

Q 国の地方創生法とリンクさせての組織改革か。
A 「まち・ひと・しごと」創生に向けた機構にする。

全員賛成で可決

附帯議案を提出

農家や商工業者の経営安定と活性化に努めること、市民との協働等、重要課題として取り組むことを求める。

提出者

酒井 弘一 他1人

賛成少数で否決
(賛成10人・反対11人)

中学生までの医療費助成拡大

念願の子育て医療費助

成が9月1日より拡大するもの。

Q なぜ4月に実施できなかったのか。

A 医師会・歯科医師会・薬剤師会と、協議の時間や市民への周知等一定の時間が必要だった。

修正動議を提出

8月1日から施行するもの。

提出者

宮嶋 良造 他1人

修正案賛成討論

市は当初予算で提案できたのにしなかった。反省も込め、府よりさらに進んだ子育て医療費助成を行うべきで、議会が市の背中を押すのは当然。

酒井 弘一

原案賛成討論

1カ月だけの補助事業を行うために電算システムの改修や国保連合会・医師会など新たな調整が必要となるため9月実施が現実的だ。

長岡 一夫

修正案賛成少数で否決
(賛成5人・反対16人)

原案全員賛成で可決

ワード

シティプロモーション

観光客増加・定住人口獲得・企業誘致等を目的として、地域のイメージを高め、知名度を向上させる取り組み。



木津川市ブランドの発信へ

地方創生へ向けて

まず通学路に防犯カメラを設置

市民が安心して生活できるように防犯カメラ設置に関する条例。

Q 通学路の安全確保が趣旨だが、その他の拡大は。

A まず通学路を優先して設置する。

Q 個人のプライバシーをどう守るのか。
A 個人情報保護を考慮した条例でもある。

全員賛成で可決

老人医療費助成対象を縮小

支給対象者を8月より所得税非課税世帯に改めるもの。対象年齢は65歳以上70歳未満の者。

反対討論

窓口負担を2倍にする

改悪に続き、受給者を対象者の半数から20%に激減させ、受給できない人に年3万円以上の負担を強いる改悪で反対。

宮嶋 良造

賛成多数で可決

(賛成17人・反対4人)

議員提案による「水道料金の引き下げを」

4月より府営水道料金単価が引き下げられた。その分を反映させ、市水道料金を引き下げるもの。

提出者 宮嶋 良造

Q 引き下げられた分を基金にまわし、今後の値上げを抑えるべきでは。

A 市民の暮らしを守るため、引き下げ分は即反映すべきだ。

反対討論

市の水道事業は毎年赤字。今後相当規模の水道

管の更新も控えており、料金を引き下げるとは毎年の赤字を拡大し将来に負担を先送りする。

高岡 伸行

賛成討論

24年4月に合併による料金統一で値上げが大きな負担になっている。

府営水が値下げされた分、料金を値下げするのは当然であり賛成。

森岡 譲

賛成少数で否決

(賛成5人・反対16人)

議会運営委員会より発議2件

議員が出産時には、欠席理由として含める。

全員賛成で可決

創設されたマチオモイ部は、産業建設常任委員会の所管とする。

全員賛成で可決

人事案件

6月定例会

地方自治法の規定に基づき議長の指名推選により選挙した。

選挙管理委員会委員

・國光みゆき氏 (南加茂台)

・土井 正文氏 (兜台)

・森 一二氏 (山城町上狛)

・和田 稔氏 (木津南後背)

選挙管理委員会補充員

第1順位

・柴田 直三氏 (山城町綺田)

第2順位

・福守 和美氏 (鹿背山)

第3順位

・川越 徹氏 (加茂町兎並)

第4順位

・森川 克恵氏 (木津川台)

5月臨時会

監査委員

・西井 正氏 (相楽台)



請願

意見書

新聞への軽減税率適用を

新聞への消費税軽減税率適用を求める

請願者

日本新聞販売協会

紹介議員

島野 均

請願項目

ヨーロッパ諸国をみると大半の先進国が軽減税率措置をとっている。消費税10%の段階で新聞への適用を求める。

提出者

島野 均 他4人

新聞が社会で果たす役割は大きく、衣食住に次ぐ必需品であり、適用を求める。

高味 孝之

賛成討論

知識への課税強化は、国力や文化力の低下につながる。先進諸国の多くで減免する制度があり、コストは可能な限り低い方がよいと考え賛成する。

柴田 はすみ

賛成多数で可決

(賛成16人・反対5人)

安全保障関連法案の慎重な審議を求める

提出者

尾崎 輝雄 他4人

反対討論

適用枠の基準が不明。社会保障費が拡大する中消費税は減収する。10%で軽減税率を適用することで20%以上の増税に向かうなど問題点が多い。

酒井 弘一

賛成多数で採択

(賛成12人・反対9人)

Q 海外での武力行使は憲法違反ではないのか。

A 国会での議論を注視する。

Q 日本領土への侵略は個別的自衛権で対応できるので、集団的自衛権の必要性はないのでは。

A 国を守るのは政治家の責務である。

Q 衆・参議院で十分な審議を尽くし、60日ルールを行使しないことも含まれるのか。

A そのようなことも伝えていけばよいと考える。

反対討論

国民の世論は「安全保障関連法案は憲法違反」、さらに、本法案の「今国会成立反対が63%」であり、多数を占める。よってこの意見書に反対。

森岡 譲

賛成討論

緊迫する国際情勢の中、

国民の生命・安全・財産をどう守るか。子々孫々に過根を残さないためにも国民の声に真摯に向き合い徹底した議論を望む。

森本 茂

賛成多数で可決

(賛成17人・反対4人)

安保関連法案の見送りを求める

提出者

酒井 弘一 他1人

憲法第9条に対する賛否の違いを超えて、憲法学者は違憲との意見が大半だ。一内閣で憲法解釈を恣意的に変更しており、今国会での法案の見送りを強く求める。

Q 国は国際平和支援法、平和安全法制整備法を整備する必要があるのでは。

A 法整備を進める根拠

がない。

Q 政府のどのあたりが説明不十分なのか。

A 世論調査でも国民の過半数以上が説明不足との声がある。

反対討論

緊迫の国際状況を考え国民を守り隙間のない安全保障を築く必要がある。中身の議論に入り展開すべきで、国民も安全保障に向き合うべきである。

島野 均

賛成討論

安保関連法案をめぐって国民世論は、今の国会成立に反対が63%で賛成の26%を大きく上回り、与党支持者も含め国民多数の声になっている。

宮嶋 良造

賛成少数で否決

(賛成4人・反対17人)

マイナンバー法の 中止を求める

提出者

森岡 譲 他2人

個人情報流出を防ぐ保障はない。サイバー攻撃のリスクも高く、システムの整備・管理等の費用も多々だ。10月からの番号通知、1月からの運用の中止を求める。

反対討論

社会保障・税・災害対策の分野での利用である。国は、情報管理体制はしっかりしなければならぬ。運用開始は検討すべきで中止すべきではない。

炭本 範子

マイナンバー制度は、導入により公平・公正な徴税を実現でき、子育て世代の負担軽減となり少子高齢化対策である。意見書に反対である。

森本 隆



マイナンバーの窓口

賛成討論

国民には不利益も多く、民間利用が進めば進むほどリスクの高まる制度。他国でも情報流出やなり済まし被害が多発。制度導入は時期尚早。

西山幸千子

賛成少数で否決

(賛成5人・反対16人)

高浜原発を再稼働しないことを求める

提出者

西山幸千子 他2人

福井地裁は運転差し止めの仮処分発令をした。事故時の避難計画は再稼働の要件にはならず、府から4キロの位置にあり他人事ではない。国に対し再稼働をしないことを求める。

反対討論

関電は、他電力から融通を受けながら火力発電が9割を占める。実用可能な代替電源の普及と電力の安定供給の達成が不可欠。現時点では反対。

炭本 範子

賛成討論

電力不足や電気料金を理由に原発の再稼働を求める意見は間違い。「福島」はいまだ終息せず、住民の安全策を構築できない再稼働に反対。

酒井 弘一

賛成少数で否決

(賛成6人・反対15人)

組合議会報告

相楽中部消防組合

5月20日、臨時会開会。議案1件・承認1件・同意2件を審議。管理者に河井市長が就任。議長に倉克伊、副議長に杉岡義信(笠置町)を選出。

改選により、役員改選が行なわれた。議長に杉岡義信(笠置町)、副議長に倉克伊を選出。監査委員に杉浦正省(精華町)を選任。議会運営委員長に大倉博(笠置町)を選出。

全員賛成で可決

加茂笠置組合

公平委員に藤木美能里氏(木津川市)、監査委員に畑武志(和束町)を選任、議会運営委員長に谷川光男を選出。他に災害対応特殊化学ポンプ自動車Ⅱ型1台の購入契約等を審議。

5月22日、臨時会開会。同意1件を審議。市議会の議員選挙により、役員改選が12人中11人の出席で行なわれた。議長に片岡廣を選出。監査委員に西山幸千子を選任。

全員賛成で承認

西部塵埃処理組合

5月25日、臨時会開会。議長に石田春子(笠置町)、副議長に尾崎輝雄を選出。議会運営委員長に西岡政治を選出、監査委員に片岡廣を選任。老健やましろの使用料の改定について審議。

山城病院組合

全員賛成で可決

広域事務組合

5月20日、臨時会開会。同意1件を審議。市議会・和束町議会の議員選挙、精華町議会の

全員賛成で可決

5月28日、臨時会開会。管理者に木村要精華町長、副管理者に河井市長、議長に高味孝之、副議長に岡本篤(精華町)を選出。監査委員に森岡譲、藤原義明氏(木津川市)を選任。

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載

賛成＝○ 反対＝× 退席＝△ 議長は採決に加わらない

議員名	会派名	議案名 (第2回臨時会)		議案名 (第2回定例会)										
		教育委員会教育長の任命	国民健康保険税条例の一部改正	組織条例の一部改正に対する附帯決議	老人医療費の支給に関する条例の一部改正	修正動議 子育て支援医療費の支給に関する条例の一部改正	クリーンセンター敷地造成等整備工事変更請負契約の締結	水道事業給水条例の一部改正	新聞への軽減税率適用についての請願書	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書	安全保障関連法案の慎重な審議を求める意見書	安保関連法案の見送りを求める意見書	「共通番号制（マイナンバー）」法の中止を求める意見書	高浜原発3号機及び4号機を再稼働しないことを求める意見書
谷口 雄一	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
森本 隆	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
高岡 伸行	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
山本 和延	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
長岡 一夫	民主未来	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×
河口 靖子	民主未来	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×
炭本 範子	民主未来	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×
西岡 政治	民主未来	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×
高味 孝之	民主未来	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×
西山幸千子	共 産	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
森岡 譲	共 産	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
宮嶋 良造	共 産	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
酒井 弘一	共 産	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
柴田はすみ	公 明	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
島野 均	公 明	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
森本 茂	自 民	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
片岡 廣	自 民	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	○
九社前聿朗	無会派	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○
谷川 光男	無会派	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×
倉 克伊	議 長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採決結果		同意	可決	否決	可決	否決	可決	否決	採択	可決	可決	否決	否決	否決

さくら＝さくら会 民主未来＝民主未来クラブ 共産＝日本共産党木津川市議員団

公明＝公明党 自民＝木津川市自民党議員団 無会派＝会派に属さない議員

学校図書室にエアコン設置など 教育環境を充実

補正予算特別委員会

6月22日に委員会を開会。一般会計予算を25億4291万円増額し、312億7691万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

Q 通学路に防犯カメラが設置されるが、経緯は。

A 地域からの要望は26年5件、27年4件、パブリックコメントでは1件。設置場所は1校区3カ所を予定、地域と警察を交えて今後検討する。

Q 通学路での犯罪はあったのか。

A 声かけ事案はあった。防犯カメラは犯罪の抑止が目的。

Q 新しく出来る墓地の規模は。

A 一般墓地地区画は430区画。1区画の面積は1・44平方メートル。また、合葬式は4千体を予定。

Q 墓地管理はどのようなか。

A 市で管理する。

Q 新墓地の造成工事の終了時期と分譲時期は。

A 造成工事は9月頃着手し3月には完了したい。分譲時期は現在未定。

Q 梅美台4・5・6丁

目の集会所はもっと早く作るべきでは。

A 自治会の組織が立ち上がり、今後も地元の方の意見を聞きながら進めていく。

Q 集会所の設計委託料が高いのでは。

A 公共工事における積算方法を用いると、この金額となる。

Q 学校における多目的トイレの実態は。

A 3小学校になく、今後設置に向け検討していく。

Q 今後、洋式トイレを増やす計画は。

A 最低でも、各階に男女1カ所ずつの設置計画。

Q 普通教室へのエアコン設置は。

A 耐震化、吊り天井改修を優先しており、今後の課題。

Q 図書室のエアコンはどのような活用を。

A 28度以上で入れ、体育の後のクールダウンや授業などで利用。

Q 熱中症対策の取り組みは。

A 各学校の保健の授業で指導。中学校では熱中症対策講座をしている。



図書室に設置されているエアコン（木津中学校）

補正予算の主な事業

- ・ 恭仁小学校耐震改修事業 1億3,245万円
- ・ 防犯カメラ設置 1,395万円
- ・ 木津中央地区新墓地整備 1億2,809万円
- ・ 中央体育館改修事業 901万円

委員長
副委員長
委員

高岡 伸行	西岡 政治	森本 隆	河口 靖子	九社 前事朗	森本 茂	尾崎 輝雄	森岡 譲	宮嶋 良造	島野 均	高味 孝之
-------	-------	------	-------	--------	------	-------	------	-------	------	-------

マチオモイ部が スタート

新設部で魅力発信を

総務文教委員会

6月15日に委員会を開会し、議案2件、請願1件を審査した。

全議案可決、請願を採択

シティプロモーションによるまちづくりの担当部署を再編することで、市の魅力を広く発信し、定住・交流を促進する。

Q なぜこの時期なのか。
A 農業などの地域産業や観光をブランド化、さらにシティプロモーションの取り組みを進めていきたいため。

Q 部の再編は12月が目途だが、職員の意識が持

てるのか。部を作る限りの組織の再編が必要である。
A 再編によって指揮命令系統としての確・迅速に進められる。

Q 12月までのリーダーや対外的なことはどのように考えているのか。

A 部長を中心とした命令系統で進める。

Q 市民への広報は。
A 市広報の「きづな」コーナーで積極的に掲載する。

全員賛成で可決



後列左から 谷口、酒井、島野、炭本、高味
前列左から 森本茂、伊藤、倉

防犯カメラの適正な
設置や運用の制

犯罪抑止を目的として、
防犯カメラ設置を進める。

Q 設置運用基準は市だ
けと思う。なぜ指定管理
者と一緒に提案したのか。

A 通学路に設置するに
あたり、犯罪抑止効果と
個人情報保護の整合性を
図るため。市以外の設置

者にも一定のルールを定
める。

Q 何基設置されている
のか。

A 85基と今回の予算の
通学路優先の42基である。

Q 警察署や顧問弁護士
等からの指摘は。

A 警察からは設置場所
の協議を。個人情報保護
審査会では画像データの
保存期間（1カ月以内）。
顧問弁護士からは府のガ
イドライン等網羅してい
るので問題はないとのこ
と。

全員賛成で可決

新聞への軽減税率
適用の請願を審査

Q これから軽減税率の
請願がさまざま出てくる
と思うが、線引きが必要
では。

A 市民に関わりの多い
新聞であり、他は与党で
の见解を見ていく。

Q 軽減税率を認めて適
用されると消費税が上げ
やすくなるのでは。

A 我々の領域を超えて
いる。社会保障が賄えな
い時は、政党間で議論が
必要と考える。

可否同数で委員長裁決に
より採択

委員長	伊藤紀味枝
副委員長	森本 茂
委員	谷口 雄一
委員	炭本 範子
委員	島野 均
委員	高味 孝之
委員	酒井 弘一

老人医療の 支給対象を見直し

厚生委員会

6月16日に委員会を開会し、議案2件、議員提案1件、報告1件を審査した。

全議案可決

**8月から対象者が
非課税世帯に縮小へ**

Q 支給軽減対象が狭まるもの。「府と市町村との合意」とあるが、協議内容は。

A 副知事と副市町村長との懇談会が2回。府のマル老制度縮小が打ち出され、今後5年間の激変緩和などの措置が講じられる。

Q 「縮小に向けた提案」に意見や反発は。

A マル老制度の継続や、影響幅を少なくしてほしいと要望があった。

Q 全国的に見て府の水準はどの程度か。

A 低所得者対策を講じること、手厚い制度と認識している。

反対討論

国の制度改悪に連動し、対象者が5割から2割に縮小されることに反対。

賛成多数で可決

**子育て医療費9月
から拡充へ**

Q 昨年9月の請願採択など議会の判断が示されていたが、市長からの具体的指示はあったのか。

A 準備は進めてきたが、府の制度実施に合わせた。

Q 市独自の上乗せ実施もしている。前倒しの考えはなかったのか。

A 1月に府の制度拡充が確認されたが、選挙もあり、骨格予算のため、補正で対応した。

8月1日実施の修正案

クラブ活動等で忙しい中学生が夏休みを利用して治療に専念できるよう、1カ月前倒し実施を提案するもの。

Q 電算システム・医師会等との調整で問題は。

A (行政側答弁) システムは二重の改修が必要。府と医師会との協議が済んでから、市が関係機関に向いているので時間がかかる。

Q 受給者証の発行等、事務処理については。

A (提案者答弁) 受給

者証が間に合わなくても、窓口の「償還払い」で対応できる。

Q 夏休みに集中して治療を受けたらお金がかかる。試算はしたのか。

A (提案者答弁) 金額でなく、治療に専念する機会を作るのが議会の役割だ。

**修正案賛成少数で否決
原案全員賛成で可決**

委員長 西山幸千子
副委員長 柴田はすみ
委員 高岡 伸行
長岡 一夫
九社前 聿朗
尾崎 輝雄
宮嶋 良造



後列左から 高岡、宮嶋、九社前、尾崎、長岡
前列左から 柴田、西山、倉

ワード マル老

老人医療費助成制度のこと。一定の要件を満たす65歳～69歳の方が助成の対象。

水道料金 値下げの発議 に白熱

産業建設委員会

6月18日に委員会を開会し、議案2件、発議1件、報告1件を審査した。

全議案可決、発議否決

いては勉強したい。

Q URからの開発協力金だけでは不足があったのでは。

A 合併直前に20%の料金値上げが行われた。いま、市の姿勢を見せることは大事なことで、ご理解願いたい。

反対討論

27年度の水道会計は赤字の予定。老朽施設の更新に投資が必要である。

賛成討論

値下げされた分は市民に還元すべきである。

賛成少数で否決

市道路線の認定

Q 市道の認定にあたって児童の通行に支障はないか。

A 支障ないと考える。

全員賛成で可決

Q 赤田川改修工事終了後も供用されるのか。
A 現在、使われている堤防は、市道供用開始以降に廃止予定。うち、左岸堤防は府が河川管理通路として、整備予定。

委員長 河口 靖子
副委員長 森岡 譲
委員 森本 隆
委員 山本 和延
委員 谷川 光男
委員 片岡 廣
委員 西岡 政治

水道料金値下げの 議員提出議案

Q 旧木津町は水道会計の赤字補填で基金を取り崩してきた。

老朽施設の更新計画に基金が必要であり、府営水道の値下がり分を引き下げることは無理があるのでは。

A 合併によって、赤字を減らすために料金が引き上げられた。

また、水道料金の統一により値上げもあった。市民の暮らしを守るため

に値下げが必要。

Q 水道事業経営状況の中で、我々が引き下げをするか、しないかを判断すべきでない。

A 市民から見れば、精華町と比べても高いことに對して姿勢を示すべきと思う。

Q 引き下げたい気持ちは分かるが、経営状況から見ても難しいのでは。

A 問題にしているのは市民の視点である。府営水道を利用している自治体の水道状況につ



後列左から 山本、片岡、西岡、森本隆、谷川
前列左から 森岡、河口、倉

敷地造成の
進捗率
99.2%

クリーンセンター建設特別委員会

6月19日に委員会を開会し、議案1件、報告1件を審査した。

全議案可決

敷地造成工事の 変更契約

Q 変更契約額が大きい
が。

A 設計変更の結果、5
600万円、4・3%の
増額となった。

Q 残土の公共間流用は、
A 残土の質、他市町村
への運搬費等を検討して
6400㎡となった。

Q 契約の変更は、3月
定例会の際に予想できた
のでは。

A 3月末の工事完了を
目指していた。それ以降
に変更の確定となり、6



間もなく完成する敷地造成工事

月定例会の提案となった。

委員長	山本 和延
副委員長	長岡 一夫
委員	谷口 雄一
委員	西山 幸子
委員	柴田 はすみ
委員	伊藤 紀味枝
委員	炭本 範子
委員	谷川 光男
委員	片岡 廣
委員	酒井 弘一

平成27年 第3回(9月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
8 月	21 日	金	議会運営委員会（議会招集告示）
	28 日	金	本会議（開会） 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
	31 日	月	本会議（予備日）
9 月	1 日	火	総務文教常任委員会
	2 日	水	厚生常任委員会
	3 日	木	産業建設常任委員会
	4 日	金	クリーンセンター建設特別委員会
	7 日	月	補正予算特別委員会
	8 日	火	本会議 一般質問
	9 日	水	本会議 一般質問
	10 日	木	本会議 一般質問
	14 日	月	本会議 一般質問
	15 日	火	決算特別委員会
	16 日	水	決算特別委員会
	17 日	木	決算特別委員会
	24 日	木	議会運営委員会
	25 日	金	本会議（閉会） 議案採決等
	28 日	月	本会議（予備日）

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

尾崎 輝雄
高岡 伸行
倉 克伊
伊藤紀味枝
山本 和延
森本 隆
谷口 雄一

Q 木津川市版の創生総合戦略とは

A 実情に合った創生総合戦略を作成



高岡 伸行

ればならない。今後5年
間が計画期間であるが基
本的な方向は。

(市長) 新規就農支援や
特産物の木津川ブランド
化に取り組む。

(質問) 国の総合戦略に
連動し、27年度中に地方
人口ビジョンと地方版総
合戦略の策定に努めなけ

また、販路の支援や学
研都市の特性を生かした
産業の活性化、企業誘致
による雇用の創出に取り

(質問) 安定した雇用が
必要。特に若い世代にお
ける正規雇用割合の向上
を目指すべきでは。

(市長) 若い世代が安心
して働けるよう、本市に
おける「しごと」づくり
を進める。

Q 健全財政を子や孫に引き継ぐには

A 新たな基金を創設し今後に備える



尾崎 輝雄

合った施策、今課題とな
っている施策に財源を投
入し市民の期待に応える
べきと考えるが。

(質問) 健全財政を子や
孫の世代まで引き継ぐに
は、事業の見直し・廃止
する行革を訴え、時代に

(市長) 合併算定替通減
対策は、新たな基金を創
設し、今後の健全財政に
向け備えている。合併推
進債は施設整備の必要性
を十分検討する。

防災対策の強化は

(質問) 近い将来発生す
るといわれている南海地
震。本市は25年に台風18

号で浸水被害を受け水害
対策は十分検討されてい
るが、今後の市の危機管
理に関する考えは。

(市長) 発災直後は行政

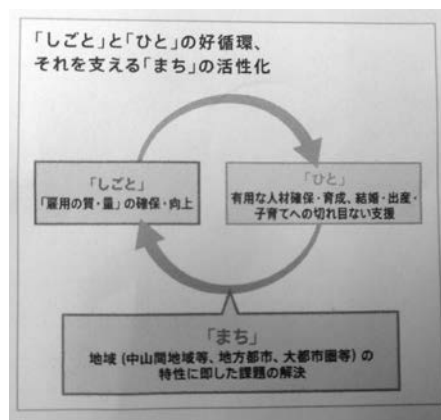
切れ目ない子育て支援を

(質問) 女性の就業率の
向上も求められるが、市
としての取り組みは。

(市長) 保育のニーズに
合った施策の充実、待機
児童ゼロに引き続き取り
組み、女性の就労支援を
進める。

(質問) 若者が希望どお
り結婚し子どもが持てる
ようにワーク・ライフ・
バランスの実現を。

(市長) 子ども・子育て
支援事業計画を策定した
この計画に基づき、子ど
もを育てやすい環境づく
りを推進する。



「まち」「ひと」「しごと」の活性化へ

だけでは対応できない。
各地域の防災組織力、自
助・共助の取り組みが重
要となる。

高齢化社会への対応は

は、高齢化が顕著になっ
ている。要介護認定者が
増加する中、市長は高齢
者福祉にどう取り組まれ
るのか。

(質問) 市の高齢化率は
全国や府内では低い状況
であるが既成市街地等で

(市長) 高齢者の住まい
の確保や医療連携、介護
予防や生活支援サービス
の充実、地域包括ケアシ
ステムを目指す。

西岡 政治
河口 靖子
炭本 範子
長岡 一夫
高味 孝之

Q 市政運営の基本的な考えを問う

A 魅力ある木津川市を創出する



長岡 一夫

切れ目のない支援をする。人・仕事づくり対策は商工業の活性化や企業誘致、さらに、市内農業者と京都大学附属農場との連携を支援する。

定も厳しくなってきたと思うが、市の考えは介護保険事業・地域支援事業を、どのように進めるのか。

地域づくり対策は、市民がプレイヤーとして参加する木津川アートや当尾地域でのウォーキングの聖地に向け取り組みを進めていく。

認定は、介護の手間を視点に、全国一律の基準に基づき公正かつ公平な審査を行っている。第7次高齢者福祉計画第6期介護保険事業計画を策定し支援を進める。

(質問) 住民からの防災に対する要望が高まる今日、防災拠点である消防本部の設置は必要。一部事務組合の常備消防の体制では市民の生命と財産は守ることができない。

(市長) 市民の生命・財産を守るため、今後の消防行政をどのようにしていくのか関係町村と協議・検討していく必要があると考えている。

(質問) 通学路の安全点検は、市内で118カ所の危険箇所が確認され、対策を実施したが、現状はどうか。また不審者などの対策は。

(質問) 「少子化対策」「人・仕事づくり対策」「地域づくり対策」など、

(質問) 国は、年々伸びる介護給付費を抑えようと、施設介護から在宅介護へ進めている。介護認

(教育長) 木津給食センターの老朽化の状況や、3センターの今後のあり方、全体的な方向性の確定を急ぐ。

「地域づくり対策」など、地方版創生総合戦略を、どのように進めるのか。

(市長) 少子化対策として、妊娠から子育てまで

(質問) 国は、年々伸びる介護給付費を抑えようと、施設介護から在宅介護へ進めている。介護認



防災拠点として強化が望まれる相楽中部消防本部

る防犯カメラの設置を進めていく。

(質問) 学校給食センターの調理能力の見直しは。また木津給食センターの老朽化の対応は。

(教育長) 木津給食センターの老朽化の状況や、3センターの今後のあり方、全体的な方向性の確定を急ぐ。

Q 残念石の保存を

A 保存に向け各課で協議する



酒井 弘一

市長は戦争法案に反対を

(質問) 法案は明白な憲法違反。国民の多数は法案に反対している。

国政上の問題とは言え、多くの市民が関心を寄せる問題に市長は見解を明らかにせよ。

今年こそ原水爆禁止を願う国民平和行進を市長自らが激励せよ。

(市長) 外交・防衛問題は、国会で十分審議いただきたい。

私の父も戦争で九死に一生を得た。二度と戦争をしてはならないとかく思っている。

国民平和行進にはメッセージを寄せる。

コミバスの改善を求める

(質問) 春にもバスの改善はなかった。「言っても仕方ない」という市民

の不満にどうこたえるか。

「市民の願いに聞く耳を持ちたい」と言っただけではないか。

(市長公室長) 持続可能な運体系を目指す。市民の代表は協議会に6人いる。

新たな姉妹都市に反対

(質問) サンタモニカ市への中学生派遣の成果は何か。

姉妹都市盟約の話は唐突。不要不急であり、行財政改革の上でも問題。

(市長・教育長) 派遣した中学生の目を見張る成長がある。

中学生など15年間双方の市民の交流を続け、信頼関係があり、最適。

環の拠点を急げ

(質問) 事業化が大変遅

れている。

関係住民へ事業化の現状を知らせ、住民の知恵と力を引き出せ。今年度からスタートさせよ。

(市長・生活環境部長)

遅れの原因はJA倉庫の耐震補強の課題。

引き続き検討会で協議を進める。方向が決まれば住民へ伝える。スタートの時期は確約できない。



大阪城ゆかりの残念石（大野赤田川河口）

Q わが街の「地方創生」は

A 木津川ブランドを国内外へ発信



柴田 はすみ

（質問） 「地方創生総合戦略会議」はスタートしたか。

（市長公室長） 第1回を立ち上げ、アンケート調査を実施。結果を見て進める。

（質問） 女性の活躍が重視されている。ハローワーク等に女性が就労相談しやすい専門員を配置しては。

（市長） 働きやすい環境づくりに努める。女性専門員については、働きかける。

（質問） 空家対策の推進に関する特別措置法が制定され、勧告に従わない

所有者に対して、自治体の権限が強化された。空家を生かした地域活性化創出の考えは。

（市長公室長） データベースを作り進めていく。

（質問） 子育て全般に対する相談員「保育コンシェルジュ」の配置計画は。

（保健福祉部長） 28年度から1人、子育て支援課に配置予定。

（質問） スマートフォンで子育てに関する情報を担当課と共有したり、予防接種の状況等、母子手帳のスマホ版を活用している自治体があるが、どうか。

（保健福祉部長） 府の子育て支援サイト「ちゃいるす」や「まもつぷ」の普及を図る。

（質問） 認定こども園の

（質問） 超高齢化時代に向けて認知症対策は喫緊の課題。有効とされる「認知症カフェ」の取り組み状況は。

（保健福祉部長） 他自治体の取り組みを参考にしながら、今年度中には方向性を決める。

（質問） 山城地域は、スーパー等買い物できる所が少ない。コンビニに生鮮食品等を置けないか。

（市長） 働きかける。

（保健福祉部長） 他市の事例も見ながら今後検討していく。



開園が待たれる認定子ども園（木津川台の幼稚園用地）

Q 市制10周年を控え課題と解決は

A 魅力あふれる地方創生に取り組む



森本 茂

〔質問〕 「まちかど観光案内所」が76カ所もある。効果と評価は。また、学研用地に企業立地している研究施設を見学する産業観光の考えは。

〔市長・生活環境部長〕

〔質問〕 市制10周年を契機にサンタモニカ市と姉妹都市の盟約締結には大いに賛同する。同時に「七夕祭り」の復活を提案する。

〔市長・副市長他〕 安全

面の確保、ゴミの後始末、通行規制問題で23年度以降中断している。

〔質問〕 文化芸術を基軸としたまちづくりに向け、「（仮称）文化芸術の振興によるまちづくり推進条例」の取り組みは。

〔市長・教育長〕 「生涯学習推進計画」を26年3月に策定した。成熟度を踏まえ研究したい。

〔質問〕 「住みよさランキング」は府内で1位だが、「住みよさ満足度日本一」は、働く場、学ぶ場、憩う場、住居と環境が大事だが。

〔市長〕 「汚水処理人口普及率」「転出・転入人口比率」「新設住宅着工戸数」の「快適度」高評価による。日本一よりも伝統産業などの商工業の活性化や、特産物の「木津川ブランド」や、販路拡大を推進する。

〔質問〕 在宅介護を進める上で、訪問介護事業所、訪問介護ヘルパーの人員は。また、新規の特別養護老人ホームの誘致計画は。

〔市長・保健福祉部長〕 訪問介護事業所数（7カ所）、訪問介護ヘルパーの人員も足りている。特養は、29年度、1施設50床で計画している。

〔質問〕 河川災害・土砂災害等の防災強化対策ならびに消防団との連携は。木津合同樋門は安全か。

〔市長・総務部理事他〕

公共工事対策と、消防団や自主防災会と連携強化、

防災訓練実施による防災意識向上に取り組む。

木津合同樋門の排水ポンプの能力は毎分180トンで、決して十分な能力ではない。ポンプ以外の改善策を検討する。

〔質問〕 26年2月17日に、「クリーンセンター建設に係る鹿背山区要求書」が提出されたが、市長は

〔市長・副市長〕 区役員の皆様方との協議を継続していく。本体工事は、時期が来れば、市長と副市長が地元へ出向き、説明を行う。



七夕まつりの復活を

一般質問

15人が質問を行う



市として入札制度の改革は

国や府を参考に

Q ①最低制限価格制度の見直しは。②補正係数 α の設定算定は。③測量等業務委託に係る最低制限価格制度の導入は。④刑務所出所等の就労を支援し再犯を防止する観点から雇用主に優遇措置として主観点の加点は検討されているのか。⑤建

A 副市長・建設部長等

①適正な履行と一層の品質向上に資するため見直す。②難易度や現場条件等を加味し府の係数を参考としながら発注工



自民党
片岡 廣

事に設定。③今後導入を検討する。④十分研究し検討する。⑤必ず実施している。

鹿の対応・対策は

Q ①奈良公園の鹿が県境を越え梅美台に出没。市として万全の対策を考えているのか。②車

両の安心安全を守るため事故が起きる前の対策は。③奈良市および鹿愛護会と協議を進めては。

A 建設部長①把握しているが調査や対策はしていない。②今後、対応対策を検討する。③情報共有をしていく。



「神の鹿」、梅美台に現れる

図書館運営の見直しが必要

イオン分館設置要望を検討する

Q 本津地区の児童の図書館利用率が低い。

利用実態に合わせて3館の運営を見直す必要がある。兜台・相楽台5794人の署名で分館設置要望がでているが。

A 市長 出張所の移転も含めてイオンから提案を受けているので、

総合的に検討する。

新防災無線の早期運用を

Q デジタル防災無線の設置工事が始まっているが、防災無線の機能を十分に活用できる運用仕様になっているのか。

先進自治体との運用比較、現場確認はしたのか。



さくら会
森本 隆

災害時の連絡網として有効な手段なので、早期運用開始を要望する。

A 総務部理事 更に充実したものにするために情報収集等は継続していく。

市の情報管理は万全か

Q マイナンバー制度導入に向けて、現状の体制で対応できるのか。

①情報セキュリティ管理の取り組みは。②第三者の監査が必要ではないのか。

A 市長公室長①重要情報を扱う基幹系のネットワークは、行政として独立しており、情報セキュリティは万全である。②情報通信機構にて監査を受けている。



ニュータウンに図書館分館を



全市民対象の新墓地

市営霊園に合葬タイプの墓を

モニメントタイプの合葬を予定

Q 城山台地域の霊園はどんなタイプの墓地を考えているのか。核家族化が進み、継承者がいない場合のお墓を。

A 生活環境部長 一般墓地(墓石タイプ)

430区画、合葬式墓地(モニメント型)4千体を計画。

生活困窮者支援対策は

Q ①生活困窮者支援法が4月施行したが市の対策は。②就学援助で

小中学校入学時に支給される金額はいくらか。また、支給金を4月以前にできないか。③みなし寡婦(夫)控除の適用は。



公明党
島野 均

A 保健福祉部長①社会福祉課内に相談窓口を設置し対応、総合的に事業を展開。4月・5月

で12件の相談あり。②入学時小学校(2万4700円)中学校(2万3550円)7月下旬に支給。入学前支給は検討する。③適用していない。

学校にトイレとエアコン

Q 小中学校設備トイレ洋式化率、エアコン設置率、今後の計画は。

A 教育部長 洋式化率が20%以下の学校が8校あり、今後検討する。エアコンは図書室に設置予定。普通教室は調査研究中である。

豪雨災害に備え工事発注は早期に

6月中旬より順次進める

Q 災害に備え河川等の維持管理は万全か。
①緊急実施する箇所は。
②市河川のしゅんせつ・除草は。③府河川の今年度事業は。

A 総務部理事・建設部長 ①緊急を要する要望は随時行う。②除草は6月中旬、しゅんせつは

随時実施。③天神川は水路橋の耐震設計、不動川は護岸改修、鳴子川はしゅんせつ等を実施。

危険な交差点は信号機を

Q 市道舟戸線と府道との交差点の安全対策について①公安委員会との協議内容は。②この交

差点は構造上信号機が必要では。③地域からの信号機要望は。

A 建設部長 ①安全対策について3者(府、市、警察)で協議注意喚起看板・路面表示等実施。

②公安委員会が検討し決定。③地域要望あり、毎年警察署へ要望済。



谷川 光男

ごみ減量取り組み成果は

Q ごみ減量と資源の有効活用は。①減量化の結果は。②もったいないプランの効果は。③資源の活用は。

A 生活環境部長 ①3%の達成。②小型家電の回収目標達成。③リユースの活動事業の継続。

他に「空家対策パート3」と「市有地の有効活用について」の質問を行った。



設置済の防犯カメラ (JR西木津駅駐輪場)

防犯カメラの設置と運用は

通学路への設置を優先する

Q 防犯カメラの犯罪抑止効果はあるのか。

A 総務部理事 地域の安全に対する住民意識が高まり、犯罪抑止効果の成果が期待できる。

Q 設置の要望は。

A 総務部理事 7件あり、うち、通学路が5件あった。

昨今、児童生徒を狙った事件があり、通学路へ優先的に設置していく。

Q 個人情報保護は。

A 総務部理事 今回の条例により、犯罪抑止効果と個人情報保護の整合性が図れる。

Q 設置運用する者の適正な措置は。



さくら会

山本 和延

A 総務部理事 設置運用基準の届出、取扱者の指定、画像データの適正な取り扱い等を規定している。

Q 適正に運用されているか、定期的に報告等を求めるのか。

A 総務部理事 定期的な報告は求めないが、必要があれば求める。

Q 運用管理に違反がある時の罰則等はあるのか。

A 総務部理事 違反行為の是正・中止を勧告し、対応なき場合は公表する。画像データの取り扱いは、市個人情報保護条例が適用される。

Q 画像データを、犯罪捜査に提供するのか。

A 総務部理事 警察には、捜査関係事項照会書により提供する。



事故の多い交差点には早期対策を (椿井バイパス)

中央体育館の雨漏り改修を急げ

基本設計委託料216万円計上

Q 雨漏り改修の工程は。

A 教育部長 本年度に基本設計を実施、年度内には完成。これを受けて、次年度以降に実施設計等を考えている。

Q 施設の位置づけをどのように考えている

A 教育部長 冷暖房設備に備について必要である

のか。

A 市長 大事な施設であるとして十分理解を

Q 成人式や敬老会の会場としてのアリーナ

A 教育部長 冷暖房設備に備について必要である



民主未来クラブ

河口 靖子

るかを十分検証していく。

医療費削減に向けて

Q 医療費削減のその後の取り組みは。

A 保健福祉部長 26年8月から後発医薬品

差額通知の削減効果額は約560万円の効果が出ている。保健事業を通じ

て、疾病の早期発見・早期治療によって、伸び率を極力低く抑えていきたいと考えている。また、特定保健指導の対象者615人の25%に動機づけの支援、積極的支援に分類をし、主に保健師、それから管理栄養士の指導を行っている。



もし、天井から雨漏りしたら…パニック間違いなし



安全確保が急がれる交差点

高すぎる国保税を引き下げよ

府の国保運営の詳細はこれから

Q 府による国保運営は、国保税の値上げや市の独自施策がでなくなる改悪である。高すぎる国保税を引き下げよ。

州見台からのアクセス

Q ①州見台から国道24号へ出るT字路の渋滞解消②京奈道路の側道の安全確保、渋滞の解消を求める。

A 建設部長 ①橋梁区間

A 保健福祉部長 府の国保運営は30年度からで、詳細は今後決まる。保険税は府が標準税率を示し市が決める。保健事



日本共産党

宮嶋 良造

で拡幅はできない。②側道は農道の位置付けで、天神山線・木津川架橋などの整備で交通量の分散を図る。

軽度外傷性脳損傷の周知

Q 軽度外傷性脳損傷（MTBI）の周知と患者へのサポートを求め

A 市長・保健福祉部長 現在、市としての援助はない。先進事例を調査する。

住民合意のない建設

Q 住民の合意がない相楽台の高層マンション建設を認めるのか。

A 建設部長 建設は適法であり、施工業者に地域住民の理解が得られるように指導している。

Q ①加茂地域で行なわれているステッカーはドライバーへ注意喚起を促す上でも有効と考える。地域の協力も得て、安全意識を高める対策を。

②小川の防護柵設置は。

③トンネル（奈良阪）から梅台への通学路の安全は。

A 教育部長・建設部長
①検討課題としたい。日頃から地域の「見守り隊」との協力と連携が重要で、今後も進めていく。

②強度・工法等も検討中で、今年度設置予定。

③奈良市の交通量調査をもとに、信号設置を今後要望していく。

子ども見守りステッカーの普及を
よい事業であり、検討したい



日本共産党

西山幸千子

安心して学べる環境を

Q ①図書室のエアコン設置計画は評価したい。今後、普通教室へエアコン設置の具体化は。

②洋式トイレの増設は。

A 教育部長①請願が出ている。調査・研究を進

める。②2年間かけて、設置率46%を目指す。

Q 当尾の自然と文化を守れ

浄瑠璃寺のすぐ南側に奈良清掃センター候補地があり、反対意見があるが。

A 市長 自然環境を守る方針に変わりはない。今後も注視していく。



「うごく子ども110ばん」ステッカーで注意喚起



全庁にタブレットの活用を

ICT化推進の進捗状況は

タブレットの活用範囲を広げたい

Q ①無線LAN利用の情報セキュリティは万全か。②職員のスキルアップの研修は。③トラブル時、職員対応でできるのか。④会議などにおけるタブレット端末の運用状況は。⑤ペーパーレスでの経費削減効果は。⑥議員へのタブレット端

末の運用の考えは。

A 市長公室長①不正アクセスポイントの監視や内部ネットワークへの侵入防御を確保。②情報セキュリティポリシーやPC操作などの職員研修を実施。③情報担当職員で対応ができる。④部長会議等で実施、今後

Q ①空家、廃屋の調査の推移は。②早急な対応が必要な家屋の指導

は活用範囲を広げたい。

⑤印刷費用や資料作成時間の削減などの効果がある。⑥ハード面の準備は進んでいる。議会で一定の方向性が決まれば、進める。



さくら会

伊藤紀味枝

A は。

生活環境部長①360件で52件が適正な管理が必要。解体8件と改修1件済み。②調査しデータベースを作成し、空家の活用を考えている。所有者に適正管理の要請をする。

コミュニティ・スクールの導入は

学校支援地域本部の定着に努める

Q 教育振興基本計画策定の趣旨は。コミュニティ・スクールについての考えは。

A 教育長・教育部長他 国・府の計画を参酌しながら、市ならではの施策を取り込んで、生涯学習等を網羅しつつ、学校教育が中心の計画と



昭和44年に建てられた耐震不十分な上狛児童クラブ



さくら会
谷口 雄一

Q 新教委制度の下、第一回総合教育会議が開催された、展望は。

A 市長・教育長 教育委員会と行政側が連携して有意義な協議がされ、今後が期待される。

施設整備助成事業の活用

Q スポーツ振興くじの助成制度の活用は。

A 教育部長 今後、助成対象となる大規模修繕には活用を検討する。

Q 公園施設等の市HPの情報提供が少なすぎるが。

A 建設部長 詳しい情報を広く発信できるように、内容の充実を検討する。

支援新制度等への取り組みは

職員配置、給与の改善を図る

Q 27年4月より本格実施された子ども・子育て支援新制度は、「保育の量的拡大」「質的改善」等に係る市町村計画に必要な5100億円の財政措置が行われた。そこで、

A 保健福祉部長 ①新制度を推進する中で職員給与、職員配置の改善を図る。

②給与、3歳児職員配置(20対1から15対1)の改善、職員研修の充実は。

地域包括ケア体制は

Q 今回策定の高齢者福祉計画・介護保険事業計画を踏まえ、次の事項をただす。

A 市長・保健福祉部長 ①地域連携等地域包括ケアの体制づくりは。

②1日元気デイの検討、認知症カフェの設置、グ



民主未来クラブ
西岡 政治

ラウンドゴルフ等生涯スポーツへの支援を。

A 市長・保健福祉部長 ①これから具体的に協議検討する。

②市の認知症カフェの設置に向け、早急に検討したい。また、グラウンドゴルフ等生涯スポーツについては日々健康のため有意義であり、できる限りの応援をしたい。



木津川市教育振興基本計画

真の地方主権に向けての一步へ

行財政改革をこれからも進める

Q 河井市政のマニフェスト達成への予算組みに向け、国の地方創生予算をどう活用するのか。一方、交付税は無駄の削減が不十分な場合減額するとも提案。両案件とも地方分権（自分たちのことは自分たちで決め責任もとる）に

Q 来年夏の参議院選から適用される18歳選

Q 景気対策の一環として住宅改修に助成を

Q 耐震改修も大事だが住宅改修にも補助を

Q 市長公室長 28年1月。特措法の7条で

Q 税の優遇措置は。

投票率をいかに上げるかが課題



民主未来クラブ
高味 孝之

重視させる。
どうなるマイナンバー

Q 個人情報流出が一番の問題だが利点は

A 生活環境部長 市民の利便性の向上、行政事務の効率化や社会保

A 教育長 学校では、政治的中立性を確保し選挙権の大切さや権利を認識させ、投票では政

A 総務部長 必要な措置が必要と勧告した場合は減免なし。



空家になって数年

住宅改修に助成を

いろいろな制度で進める

Q 生活環境部長 現在の住宅改修の補助制度は耐震改修に特化したものだ。周辺家屋等への被害の抑制などの防災効果、市内業者への支援、地域経済の波及効果もあると考えている。

Q 市長 住宅改修全般よりも、まず、生命を守る部分の改修を進めるよう、府と協議している。

Q 市長公室長 28年1月。特措法の7条で

Q 税の優遇措置は。



日本共産党
森岡 譲



投票率をいかに上げるかが課題

エアコン・洋式トイレの状況は

洋式トイレは順次整備

Q エアコン設置予定の計画を示されたい。

A 教育部長 子どもの命に係るものを優先する。現在、普通教室に設置の計画はない。

Q ①学校の格差はな
くすべきではないか。
②洋式トイレに改修する
べき。整備の計画は。今

後、住民に図書室の解放を。

A 教育長、教育部長①
学校の安全に格差があつてはならない。

Q 今年4月から京滋ド
クターヘリが運航さ
れているが、南加茂台地
域住民には、救命救急の
恩恵を受けられない状況
にある。



九社前 聿朗

A 総務部理事 指定条
件として、安全を最
優先することから構築物
や高圧線の付近は除外さ
れているため、南加茂台
小学校を離発着場所とし
て指定することは、困難
と考える。



エアコン環境は必要では

お茶の京都・日本遺産の考えは

内外に積極的に魅力を発信する

Q 「日本茶800年の
歴史散歩」として認
定された。市としての取
り組みは。

A 建設部長 PR、マ
ッパ作りなど、府と
連携して進める。

Q 環の拠点事業と茶間
屋街の取り組み状況
と進捗状況は。

A 生活環境部長 3つ
の環の実現に向け、
可能な部分から形にする。
お茶の京都と連動し進
める。エリア的に進め、
機運を醸成する。

Q 宇治のかおり回廊整
備とは。

A 建設部長 景観を生
かした魅力的な拠点

15カ所を巡る回廊を選定
し整備する。

Q 約9800万円の交
付金の使い道は。

A 市長公室長 プレミ
アム率20%の商品券
2万枚を販売。子育て生
活支援、高齢者生活支援、



民主未来クラブ

炭本 範子

地域公共交通の活性化、
公衆無線LAN整備観光
振興である。

Q 新たな特産品の開発
・販売の後押し、産
業の育成や商工会と観光
協会との連携とは。

A 生活環境部長 事業
者を多方面から支援
し、新たな雇用創出につ
ながる取り組みを進める。



環の拠点、エリアの1つJA倉庫

○平成26年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対して交付されるものです。
交付額は、会派に対しては、会派の所属議員数に月額10,000円を乗じた金額を、無会派に対しては、月額7,000円が交付される制度です。

会派名等			所属議員名	使 途							合計	交付額	
				調査 研究費	研修・ 会議費	広報費	広聴費	資料 作成費	資料 購入費	事務費			
平成26年4月～平成27年3月	会 派	さくら会	吉元 善宏 尾崎 輝雄 倉 克伊 伊藤 紀味枝 山本 和延 高岡 伸行	—	—	686,187	—	1,440	—	16,056	703,683	703,683	
		民主改革 クラブ	中野 重高 西岡 政治 河口 靖子 炭本 範子 七条 孝之	—	—	507,951	—	4,950	9,853	129,594	652,348	600,000	
		きづがわ 未来 クラブ	長岡 一夫 高味 孝之 兎本 尚之 西岡 努	113,360	—	341,250	—	800	9,853	14,868	480,131	480,000	
		公明党	島野 均 柴田 はすみ	98,780	43,440	—	—	2,390	76,698	19,404	240,712	240,000	
		日本共産 党木津川 市議員団	酒井 弘一 西山 幸千子	48,730	99,500	192,296	10,800	500	5,624	72,440	429,890	240,000	
	無 会 派	呉羽 真弓		請求せず									
		曾我千代子		—	43,410	—	—	—	58,968	7,434	109,812	84,000	
		深山 國男		交付を受けたが執行せず									
		谷川 光男		—	10,060	—	—	1,080	74,065	—	85,205	84,000	
		片岡 廣		—	—	—	—	—	23,978	—	23,978	23,978	
合 計			260,870	196,410	1,727,684	10,800	11,160	259,039	259,796	2,725,759	2,455,661		

※収支報告書を提出の際は、領収書の添付が義務付けられています(公共交通機関の乗車運賃は除く)。
※会派広報費の3／4は、政務活動費で支出できます。

市民と議会のつどい(議会報告会)を開催します 8月23日(日)

議会報告会を次の日程で開催します。改選後初めての議会報告会となります。

今回は議会だより32号(5月号)・33号(8月号)をもとに、5月臨時会及び3月・6月定例会の内容についてご報告し、市民の皆さんと意見交換を行いますので、ぜひご参加ください。

開催時間	会 場	担当議員
9:30～11:30	加茂文化センター2階 (第1・2研修室)	伊藤 片岡 九社前 高味 島野 西岡 宮嶋
	アスパアやましろ (視聴覚・研修室)	尾崎 倉 炭本 谷川 西山 森岡 森本 茂 山本
13:30～15:30	市役所1階 (住民活動スペース)	河口 酒井 柴田 高岡 谷口 長岡 森本 ^隆

※事前のお申し込みは不要です。どうぞ、お気軽にお越しください。
※問い合わせは議会事務局まで。TEL 0774-75-1240

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。（220字以内）



井窪 浩さん
(加茂町里)

公園のある暮らし

渦公園のあるこの家が気に入って20年になります。今春から、近所の方の協力を得て、公園管理グループとして活動を始めました。公園に子どもたちがいると、嬉しくなります。

大学で寮生活をするわが子も、暑い日も寒い日も、公園で近くのお兄ちゃんお姉ちゃんにくっついて遊んでいました。自転車も鉄棒も、公園で練習したことを思い出します。皆が気持ちよく利用できる公園であるために、協力をお願いします。また、この活動に関われることに感謝と喜びを感じています。どうぞ。



福井 恭代さん
(山城町上狛)

「安いなア」と思ったら注意を：

砂糖にも課税される日が来るかもしれない。膨らむ医療費を抑制するためらしい。連鎖反応でいろいろな物がまた値上がりすることでしょう。

最近気付いたのですが、トイレトペーパーが短くなっています。そう思っているのと、あらゆる物が減量されています。そのくせ、風袋は以前と同じだったりすると、つい「安いなア」と思ってしまう。私たちはごみを買っているのではない。値上げが仕方ないなら消費者に優しい・無駄な物を買わせない工夫を考えてほしいですね。



藤原 知昂さん
(相楽台)

待望の自治会長に

自治会長をいたく8年くらい待って住民から選ばれました。30代でなるのが「夢」だったんです。新しく引越された方が「自治会長さん、自治会長

さん」と丁寧に挨拶に来られます。相手方は、会長は高齢の方だと思いついで緊張してきました。若い私が玄関にでると「ほっこり」。自治会長は一番市民と直結し、「活きた市民の声」が聞けます。そんな自治会の意向がすぐ反映される議会は、ほんまにいい議会です。地域のあったかい心がいつでも市政に！そんな環境の木津川市に感謝です。

編集後記

市政9年目を迎え、統一地方選挙後議会は22人体制でスタートしました。今回はベテラン編集委員に新人議員も加わり、5月臨時会と6月定例会を中心に編集しました。皆さんに読みやすく、分かりやすい紙面を目指し取り組みました。果たして、そう出来たのか難しいところですが、今後はご意見等を参考

に改善に努めます。最後まで読んでいただきありがとうございました。

島野 均

広報編集委員会

委員長	島野 均
副委員長	山本 和延
委員	森本 隆行
〃	高岡 伸一
〃	長岡 幸子
〃	西山 孝之
〃	森本 孝之
〃	高岡 孝之

お知らせ

9月定例会は8月28日（金）からはじまります。
詳しい日程は、13ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp